

早期発見につながる

主ながん検診

検診申込
詳細はこちら！
申し込み方法も
確認しよう！



市HP



2年に一度受けられる

毎年受けられる

種類	対象	申込期間
胃がん 2種類から どちらかを選択	バリウム (胃部エックス線)	無料 40歳以上 年4回(10月・11月・12月・1月)実施の集団検診のため、申込期間は毎回市報にてご案内
	胃内視鏡	自己負担 2,500円 50～79歳 1期 6月17日(月)～7月10日(水)・ 2期 8月15日(木)～9月10日(火)
子宮頸がん	無料	20歳以上 10月 1日(火)～ 10月25日(金)
乳がん	無料	40歳以上 10月 1日(火)～ 10月25日(金)
大腸がん	無料	40歳以上 7月16日(火)～ 11月29日(金)
胸部健診(肺がん・結核)	無料	40歳以上 年3回(9月・10月・11月)実施の集団検診のため、申込期間は毎回市報にてご案内

すでに不調や違和感がある方は検診ではなく、病院で受診を！

*受診方法詳細は、申し込み後対象者に送付する「受診券」または市HPをご参照ください。
市役所への電話での申し込みはできません。
*大腸がん検診は西東京市特定健康診査、一般健康診査の対象となる方は申込不要
*内視鏡検査は申し込み多数の場合、抽選となります。

このほかにも、西東京市では
たくさんの検診や
健康サポートがあります！
みなさんも「健康事業ガイド」
で確認を！

レイラも対象の
若年健康診査
(18～39歳)や
子宮頸がん検診を
受診だね。



健康事業ガイドは
市HPでも確認可



Q

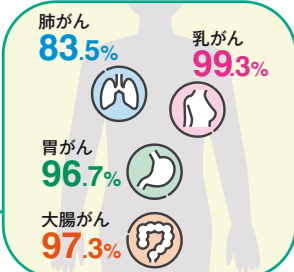
なぜ、がん検診が
大事なの？

A

早期発見・治療によって、
多くのがんは治る時代です。
がん検診は、自覚症状がない
初期段階でも見つけることが
できます。

早期がん5年後の
生存率(%)

出典：※1



西東京市医師会副会長

山口康晴 先生に聞きました

検診を受けない理由が「必要になったらいつでも医療機関を受診できる」「時間がとれない」という方が多いですが、必要になる＝症状があるということは、病気が進行してからということ。ご自身のつらさはもちろん、費用も時間も余計にかかることになります。

Q

1回受ければ
いいの？

A

小さいがんは発見が難しいと言われます。検診で発見できる大きさになった状態から早期がんといわれるステージⅠに進むまで、たった1～2年です。できるだけ早く発見するには、定期的ながん検診が必要です。

Q

がんが見つかったら
怖い…っていう人
いませんか？

A

皆さんおっしゃいますね！でも、見つからないこと、手遅れになることの方が怖いです。万が一見つかったら、早期発見なら完治もでき生存率も高くなります。検診では、がんの疑いがあるか(＝要精密検査)、がんの疑いがないか(＝精密検査不要)が分かります。「要精密検査」の場合は、早急な精密検査の受診が重要です！



生活習慣の
改善方法
東京都保健医療局
健康ステーションHP

6月3日からの
若年健診を申し込
んでみよう！
若年健診HP



5

内視鏡はとても細いので、
苦しくないですよ。はい、
もう胃の中が見えています。
少し炎症が見られますね。



6

大きな異常がなくて
良かったですね。
暴飲暴食には
気をつけましょう！

普段から病気もしないし、
体を鍛えているから
大丈夫だと思っていました…
健康だからこそ、検診で
体の中を知るってことが
重要ですね。



7

あっという間！
検査を受けてよかったです。
あとは最終的な
判定をもらって、
後日の検査結果を
確認ですね。



検査結果の
通知方法は、
病院でご確認
ください

※1 全国がん罹患モニタリング集計 2009-2011年生存率報告(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター,2020) 独立行政法人国立がん研究センターがん研究開発費「地域がん登録制度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書